

# やすらぎ

第33号

平成30年1月1日発行

岐阜市民病院 代表電話 058-251-1101 ホームページ <http://gmhosp.jp/>



## 理念

### 心にひびく医療の実践

- ### 基本方針
- 患者さんの権利を尊重し、心温まる医療を行います。
  - 安全で信頼されるチーム医療を行います。
  - 地域の医療機関と連携し、患者さん中心の継続した医療を行います。
  - 地域の中核病院として、最新かつ高度な医療を提供できるよう努めます。
  - 職員が生き生きと働くことができる環境づくりに努めます。
  - 病院の理念を理解し、専門性を持った人材を育成します。



医師、看護師、臨床工学技士による「ダヴィンチ・チーム」チームワークで安全に手術を行っています

## 年頭所感

病院長 富田 栄一

明けましておめでとございませう。

本年もよろしくお願ひ致します。

皆さんは「地域包括ケアシステム」という言葉をご存じでしょうか。厚生労働省の資料によると、「どこに住んでいても適切な医療・介護を安心して受けられる社会」とあります。今後、人口減少、少子高齢化がさらに進み、医療・介護現場の人手不足が深刻化すると、適切な医療・介護を受けられなく恐れがあることから、この地域包括ケアシステムの構築が急がれています。このため国では、本年四月の診療報酬と介護報酬の同時改定において、医療機関や介護施設等が担う役割の分化・強化・連携をさらに推し進めようとしています。

これら地域包括ケアシステムの一翼を担っている当病院は、地域がん診療連携拠点病院として高度で質の高い、がん医療の提供に努めております。平成二十八年十月から最新型のPET-CT装置を導入し検査を実施してまいりましたが、さらに昨年八月からは、人間ドックにてPET-CT検診を開始しております。がんは早期発見が重要ですので、ぜひご利用ください。また、前号にて準備中のご案内をしておりますが、予定どおり昨年九月から稼働し、患者さんに負担の少ない手術を行っております。

病気となった患者さんは、当初は高度で専門的な治療・手術が集中的に必要な急性期という状態で入院されます。その後、継続した治療やリハビリ等により徐々に食事や歩くことができる回復期という状態になります。そしてさらに回復すると自宅等へ戻って行かれます。十五年ほど前は、長い期間入院し、治療・手術・検査・リハビリ等、退院までに一つの病院ですべてをおこなっていましたが、医療の高度化・複

雑化・多様化により、地域にあるそれぞれの施設が役割分担し、得意なところを専門的に診ることで、より安全に効果的な医療の提供ができる体制になっております。急性期、回復期、慢性期と、患者さんの状態に合った施設・スタッフ等によって地域全体で治し支えるシステムであります。

病気がなくなった患者さんは、当初は高度で専門的な治療・手術が集中的に必要な急性期という状態で入院されます。その後、継続した治療やリハビリ等により徐々に食事や歩くことができる回復期という状態になります。そしてさらに回復すると自宅等へ戻って行かれます。十五年ほど前は、長い期間入院し、治療・手術・検査・リハビリ等、退院までに一つの病院ですべてをおこなっていましたが、医療の高度化・複

今後、かかりつけの先生方や地域の医療機関、介護施設等と緊密な連携を図り、当病院の理念である「心にひびく医療の実践」を職員ひとりひとりが心がけ、患者さんやそのご家族、さらには職員自身の心にひびくよう日々の診療・看護・検査等に取り組んでまいります。

# 手術支援ロボット「ダヴィンチXi」導入のご案内

泌尿器内視鏡部長 玉木 正義

当病院は、国から「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受けています。このたび、平成二十九年七月にがん治療の質をさらに高める目的で手術支援ロボット「ダヴィンチ」導入しました。当病院では、この「ダヴィンチ」の最新機種であるXiを岐阜県内で最初に導入し、九月に一例目を施行、十一月末までに五例を施行しています。

「ダヴィンチ」は一九九〇年代に米国で開発され、世界中で導入が進んでいる手術支援ロボットです。ロボットといっても機械が自動的に手術を行うわけではなく、医師がロボットを遠隔操作して手術を行います。患者さんの腹部に五から十ミリの孔（あな）を数カ所あけ、そこからアームに装着した内視鏡や手術器具を挿入します。医師は操縦席に座り、高倍率・高画質の3D画像をみて手元のコントローラーからアームに装着した内視鏡や手術器具（鉗子など）を遠隔操作し、手術を施行します。

## 「ダヴィンチ」の特徴

① ハイビジョン3D画像  
術野が鮮明な3D画像で表示されて

いるため、医師は奥行きのある体内画像を見ることが出来ます。さらに、ズーム機能搭載により拡大視野で患部をとらえられ、より精密な手術が可能です。



3D画像を見ながら、遠隔操作します

② 手ぶれがなく正確  
手先の震えが鉗子の先に伝わらないように、手ぶれを補正する機能が搭載されているため、人間の手ではできないミリ単位の操作が可能です。

③ 柔軟な動き  
ロボットアームに接続される様々な

形状の鉗子は、関節の360度回転など人間の手首以上の可動域があり、これによりこれまでできなかった複雑な動きが可能になりました。

このような「ダヴィンチ」を使用した手術は、低侵襲手術（からだに負担の少ない手術）と言われている腹腔鏡手術の欠点を補います。「ダヴィンチ」手術は、患部の3D画像を見ながら遠隔操作でアームを動かし、さらに鉗子は、人間の手と同様の可動域にて手術を行うことができます。このため、腹腔鏡手術の苦しい縫合操作が容易になり、より繊細緻密な手術ができます。



医師の操作に合わせてアームが動きます

① 手術中の出血量が少ない  
「ダヴィンチ」手術のメリット

炭酸ガスでおなかを膨らませ、おなかの中に手術する空間を作ってから手術を行うため通常の開腹手術に比べて出血量が少ない。

② 傷口が小さい  
腹部に五から十ミリの小さな孔を数カ所開け手術器具を差し込み、手術を行うため傷口が小さい。

③ 手術後の痛みが少なく回復が早い  
傷口が小さく、接触範囲も最小限ですむ手術のため、皮膚や筋肉を切開した痛みが少なく、手術後の回復が早く入院期間が短くてすみ、早期の社会復帰が可能。

④ 機能温存の向上  
ロボットによる繊細な動きの操作により排尿機能や性機能などの機能温存や早期回復が期待できる。

## 「ダヴィンチ」の最新機種であるXiとそれ以前の機種との比較

① アームが細くなった  
アーム同士の干渉が軽減して、術中のアーム干渉による手術操作の中断が減少し、手術時間の短縮が可能になった。体格の小さい人にもスムーズに手術が行えるようになった。

② より高画質の3D映像  
エンドスコープはカメラヘッドを一体化したコンパクトな設計ながら画質と操作性を高めた。エンドスコープは細くなり、どのアームにも装着

でき、柔軟でかつ広範囲な術野を展開できる。

③ドッキング作業の迅速化

タッチパネルと音声ガイドによるセットアップガイド、およびシステムとエンドスコープに搭載したレーザーターゲティング機能により迅速で再現性の高いドッキング作業が可能となった。

以上のような特徴により、手術時間が短縮され、患者さんにとってより低侵襲な手術ができるようになりました。

「タヴィンチ」手術の対象

- ・前立腺癌に対する前立腺全摘術
- ・腎癌に対する腎部分切除術
- ・胃癌の胃切除術
- ・子宮頸がんに対する広範子宮全摘術
- ・中咽頭癌、下咽頭癌、喉頭癌に対する咽頭切除術など

このうち、現在、健康保険が適用できるのは、前立腺癌に対する前立腺全摘術、腎癌に対する腎部分切除術です。それ以外の手術は、高度先進医療や自費治療になります。

前立腺癌に対するタヴィンチの手術は、頭部を低くした姿勢で手術を行うため、緑内障、脳動脈瘤、重度の心疾患の方は手術を受けられない場合があります。泌尿器科に受診し、医師にご相談ください。

PET-CT検査のご案内

健康管理センター長 橋本 和明

当病院の人間ドックでは昨年八月から従来に比べ、放射線被ばくが少なく、短時間で撮影ができる最新型の装置を使用したPET-CT検査を開始しました。



検診で使用する最新型のPET-CT装置

PET-CT検査とは？

PET検査とCT検査を同時に行い、がんや炎症を見つける検査です。

検査の仕組み

PET検査は身体に放射線を出すお

薬を注射して、全身のお薬の分布を画像化します。

お薬はブドウ糖とほぼ同等の物質で、がんや炎症部位にブドウ糖が多く集まるとい性質を利用し、がんや炎症部位を見つけることができます。

PET検査のみでは臓器境界が分かりにくいので、同時にCTを撮影し、融合画像にするとお薬が集まる部位が正確にわかり、がんや炎症部位の発見の手がかりとなります。



検査の利点

頭部から骨盤部までの広い範囲を一度に検査できます。

この検査で、自覚症状がない時期にがんが発見された場合、早期に適切な治療を受けることが可能となります。また、がん以外の疾患（肺気腫、大動脈瘤、脂肪肝、胆のう結石など）が発見されることもあります。

検査の限界

検査で使用するお薬は、脳、心臓、胃、肝臓に多く取り込まれる性質があります。また、腎臓、尿路、膀胱はお薬の

排泄経路であるため、病気の発見が困難です。

がんの場合、がん細胞の成長がある程度（十ミリ以上）進まないとい発見することができません。

PET-CT検査は多くのがんの発見に有用ですが、がんの種類によっては不得意なものがあり、他の検査と組み合わせる検査することをお勧めします。

また、得意なものであっても、診断を確かなものにするために追加検査が必要になることがあります。

人間ドック PET-CT検査のご案内

検診費用	99,000 円
検診にかかる時間	2時間 30 分～3時間
申込み・問合せ先	健康管理センター (058) 215-5128

「病院機能評価」を受けて

当病院は、昨年八月に（財）日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審しました。

平成十四年（二〇〇二年）十月の初認定から概ね五年毎に継続して認定を得しており、今回は四回目の受審となります。

病院機能評価とは、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動（機能）が、適切に実施されているかどうかを（財）日本医療機能評価機構が第三者の立場で医療機関を評価している認定制度です。

病院は、この病院機能評価を通じて、組織横断的・継続的な改善活動を行う中で、組織の活性化、職員の自覚や改善意欲の醸成などの意識向上が図られます。また、病院が審査を通じ、更なる改善活動に取り組みことで、提供する医療サービスの質が向上し、安全で安心な医療の実現が図られるようになります。

今回、患者さんへの対応や医療安全・感染対策を基本とした診療・運営のあり方を各部門で見直し、更なる改善を図りました。受審結果はこの一月にわかりませんが、引き続き、病院体制の一層の充実や医療の質の向上を図ってまいります。

地域がん診療連携拠点病院  
がん市民公開講座を開催します（参加無料）

岐阜市民病院では、地域がん診療連携の取り組みの一環として市民の皆様を対象とした市民公開講座を開催しております。本年度は昨今話題の「がん免疫療法」をテーマに、正しい情報をわかりやすくお話しいたします。多くの皆様の参加をお待ちしております。

日 時：平成30年3月24日(土)午後1時から午後4時まで

会 場：岐阜市民病院 西診療棟4階 サルビアホール

対 象：すべての方（参加無料）

テーマ：「最新のがん治療～免疫チェックポイント抗体治療を理解する～」

【基調講演】

- ・新たながん治療薬「免疫チェックポイント抗体治療薬について」(仮)

【パネルディスカッション】

- ・がんになっても普通の生活を目指して

申込方法：住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、3月20日(必着)までに、郵送、FAX(058-252-1335)、または岐阜市民病院ホームページの申込フォームでお申込みください。

問合せ先：岐阜市民病院 病院政策課(〒500-8513 岐阜市鹿島町7-1) 電話058-251-1101(内線4307)

編集後記

読者のみなさん「やすらぎ」第33号が完成しました。本号では、手術支援ロボット「ダヴィンチXi」の導入について、PET-CT検診のご案内、病院機能評価について、がん市民公開講座のご案内を掲載いたしました。

その他に、現在、岐阜商工会議所発行の「月報」に当院の医師が健康情報を毎月提供しております。機会がありましたら、一度ご覧ください。

編集部一同



外来診療のご案内

- 診療科目・・・内科、糖尿病・内分泌内科、精神科、神経内科、呼吸器・腫瘍内科、消化器内科、血液内科、循環器内科、腎臓内科、小児科、外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、頭頸部外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、歯科、歯科口腔外科

●休 診 日

土・日・祝日と12月29日～1月3日  
\*詳細はホームページでも紹介しています。  
市民病院ホームページ <http://gmhosp.jp/>

